

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。
湯上がりがさわやかな温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 53.6℃ 142ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：R1.8.22)

浴槽の種類とその状況： 大浴場(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： 循環、かけ流し併用式
(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に新しい温泉を注入しながら、浴槽水を回収し、ろ過して再利用しています。)

加水の状況： なし

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 週に1回、完全にお湯を抜いて清掃・消毒を実施するとともに、ろ過装置及び配管の消毒・洗浄も定期的に行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、浴槽内の塩素濃度を定期的に確認することにより細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和元年 8月22日

施設名 ホテル朝陽館

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会